



こんにちは日本共産党です 八千代市議団ニュース

堀口 明子 ☎(752)0453 植田 進 ☎(487)9754
いはら 忠 ☎(488)7207

市議団ホームページ <http://jcp-yachiyo.jp/>
共産党控室メール kyousan@city.yachiyo.chiba.jp

第240号
2015年11月2日
発行
日本共産党
八千代市議会議員団
八千代市大和田新田
312-5

あわや大惨事に！ 勝田台の街路樹が倒れる

10月21日夜8時ごろ、勝田台中央公園脇の「すずかけ通り」を走行中、運転していた女性が、薄明りの中に突然、道路をふさいでいる巨大な物体を発見。その物体は太さ40センチほどのすずかけ（プラタナス）の大木でした。

風もなく地震でもないのに根元からぽっきりと折れ、地響きを立てて倒れたのです。近所の人は「車と車が衝突するような音だった」と言っていました。幸いにもスピードを出していなかったため、手前で止まることができ、事故には至りませんでした。

女性は近くの人と相談をして消防署に連絡。消防隊員が駆け付け、その大木を交通の邪魔にならないように路肩に寄せ、処理しました。

他にも倒れそうな木が

翌日、日本共産党市議団は現場に行き街路樹の様子を点検しました。この他にも倒れそうな樹があり、手でゆすると簡単に大木が根元から揺れました。この樹が倒れるのも時間の問題です。

今回はたまたま大惨事にはなりませんでした。交通量が多い時に車の上に倒れたり、通行人の上に倒れてきたりしたら、大事故が起きることは間違いありません。市の道路課に街路樹の総点検をすることを要望しました。



すずかけの倒木

市が責任をもって管理を

その後、市役所担当課に、その他の街路樹の調査の結果を聞きに行ったところ、10本の樹木が倒れる可能性があるということです。これを処理するのに100万円はかかるそうです。今回は伐採の費用をやりくりすることになりましたが、街路樹の管理のための予算は極めて少なく、予算がなかなか認められないとのことでした。人命にかかわる惨事を起こさないようにするために、先を見越した計画と予算が必要です。

現在、街路樹の管理は民間委託されています。民間委託に任せるだけではなく、市が責任を持って予算を確保し、専門職を配置するなどの管理をする事で市民の安全を守る必要があります。